

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
戸別訪問の実施件数	3		3	2	4	5
ダイレクトメールの送付件数		3				

ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進  
資料編のとおり

iii) 改修事業者の技術力向上

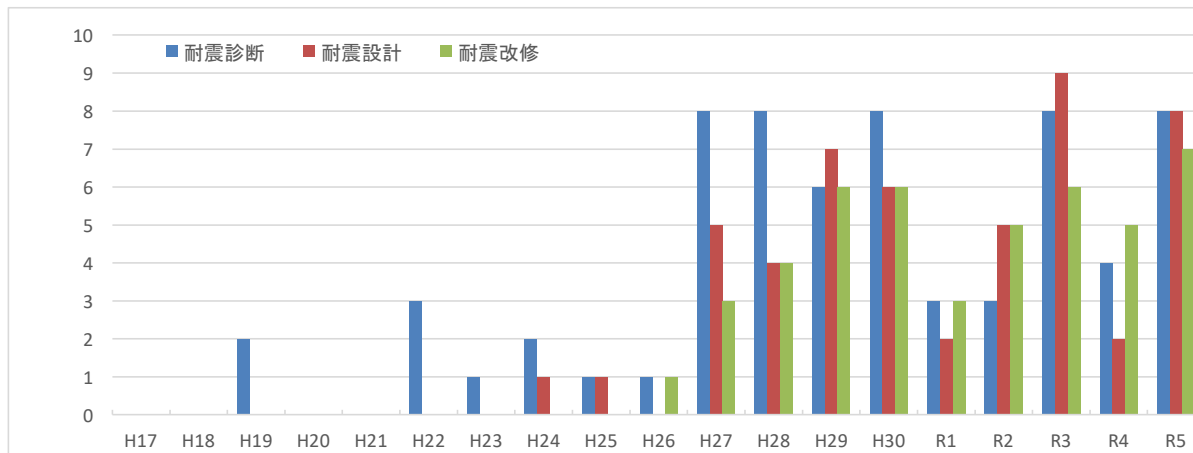
	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断士講習会	4	2	2	4	3	3
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2	2 (オンライン)	9月～2月 (オンライン)	—	2(対面)、9月～2 月(オンライン)	2(対面)、9月～2 月(オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	3	0	1	2	1	2
耐震改修技術学校	4回× 1会場	0	0	—	1	2回× 1会場
耐震補強工事実務講習会	—	—	—	—	—	—

iv) 一般への周知普及

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
広報誌等への掲載	8月号 12月号	8月号	6月号	6月号	6月号	6月号
庁舎内パネル展示				1月	1月	8月

○耐震改修の実績

(棟数)	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断	3	3	8	4	8	
耐震設計	2	5	9	2	8	
耐震改修	3	5	6	5	7	11



○前年度の取組内容

三原村の広報誌にて住宅耐震化促進事業内容を掲載し周知を図った。  
 役場庁舎内にある村民コーナーにおいて1週間程度、住宅耐震ブースを設置し、周知を図った。

○見えてきた課題

住宅耐震化に対する意識を高めるために、今後も耐震化促進事業の周知を図る必要がある。  
 高齢者の方が多いため、耐震診断に消極的な可能性もある。

○今年度の取組内容

三原村の広報6月号へ住宅耐震診断事業を掲載。  
 住宅耐震ブースの出展を行い、引き続き各種補助制度を積極的にPRしていく。  
 戸別訪問を行い村民への周知を図る。

